

令和3年3月24日

博士課程 共通科目履修者 各位

医学部事務部教務課

2021年度 大学院医学研究科博士課程 共通科目のレポートについて

科目責任者より既に提示されているレポートについては次のとおりです。履修登録にあわせ、期限内に提出してください。

このほかに、講義時に提示される科目もありますのでその場合はその指示に従ってください。

【 注意事項 】

- 1) 履修登録がされていない科目については、レポートを提出された場合でも「単位認定されない」
- 2) 締切厳守
- 3) 講義とレポート両方課せられる場合もある（講義計画参照）

ゲノムドラフトの解明

責任者：伴 匡人（分子生命科学研究所）

締 切：9/17（金）17時締切

提出先：教務課窓口

形 式：A4 2～3枚

レポート

- ・課題1題（ヒトゲノムと再生医療について。ゲノム研究が再生医療にもたらした効果について例を挙げて論じなさい。）適宜、図版などを用いながら、A4用紙2～3枚程度にまとめなさい（フォーマットは自由）。なお、引用文献やWEBアドレス等、参考にした出典も記載すること。

遺伝子多型（SNPs）

責任者：神田芳郎（法医学）

締 切：6/30（水）17時

提出先：教務課窓口

形 式：A4 2枚程度

レポートテーマ

- ・ Genome Wide Association Study (GWAS) について

ゲノム創薬の進歩

責任者：児島将康（分子生命科学研究所）

締切：8/31（火）17時

提出先：教務課窓口

形式：A4 2～3枚程度

レポートテーマ

レポート：以下3つの治療薬についていずれかを選び、作用機序や臨床応用についてA4用紙2～3枚程度にまとめてください。

- ・オプジーボ
- ・レミケード
- ・アクテムラ

科学的根拠に基づく医療（EBM）

責任者：鳥村拓司（内科学（消化器））

締切：2/1（火）17時

提出先：教務課窓口

形式：以下参照

レポートテーマ

・「EBMの功罪」について

1. A4サイズ用紙1～2枚程度
2. フォントサイズ：11～12
3. 1枚の用紙のみで1500文字程度表記できるスペース
4. 最初に学年、学籍番号、氏名を入れる
5. 200字程度の要旨をつける
6. 挿し絵、図表の添付可能、但し文字数には含めない
7. 最後に主な引用文献を入れる

臨床・基礎研究と生命倫理（コンサルテーション）

責任者：牛嶋公生（産婦人科学）

締切：以下参照

提出先：以下参照

形式：以下参照

レポート1 担当：牛嶋公生（産婦人科学）

- ・ **テーマ** 遺伝性腫瘍に対する遺伝子診断の意義と未発症者に対する対応について医療倫理の面から考察せよ。

締切：11月30日（火）17時まで

提出先：医学部教務課

レポート2 担当：稲葉一人（法医学）

- ・ **テーマ** 臨床倫理事例（別個に提示する）についての倫理的手法（4原則・4分割）を使った検討
事例は、10月中に神田先生（法医学）の研究室・事務室を通じてお伝えします。倫理的手法には多くのものがありますが、4原則・4分割はそのうちの一つですので、自身が使った方法を明示して、検討経過と結論を提出してください。

締切：12月24日（金）17時

提出先：法医学講座

レポート3 担当：谷原真一（公衆衛生学）

- ・ **テーマ** 既存データを用いた臨床研究について考慮すべき倫理的問題について

締切：12月24日（金）17時

提出先：公衆衛生学講座

レポート4 担当：西小森隆太（小児科学）

- ・ **テーマ** NGSでの全ゲノム解析で発症に関する遺伝子変異が同定された場合、あなたはどのようにしますか？

締切：12月24日（金）16時

提出先：臨床研究棟6階 小児科学講座医局